



米国及び外国の特許に関する分野を網羅し、企業、教育機関等のクライアントに、特許の保護、特許登録後の手続、知的財産のライセンス、知的財産に関する契約、意見書、デューデリジエンス、戦略開発、特許ポートフォリオの管理などに関する法務サービスを提供している。テクノロジーに関するスキル、科学的な鋭さを併せ持つ知財弁護士として高い評価を得ている。

製薬、分子生物学、抗菌薬、ワクチン、抗腫瘍剤、免疫測定技術と診断検査法等、製薬、バイオテクノロジー関連の知的財産について、テクノロジー、法律の両面で幅広い知識と豊富な経験を持つ。特許申請、法的アドバイスにおける技術的な知識と経験の深さで知られている。

細心で慎重に、徹底した知的財産保護を明確かつ簡潔に提供することに努めている。常に細部まで注意を払い、高品質の作業成果物を提供する。洗練された先端技術と複雑なイノベーションの迅速な理解力、特許法と技術を結び付けまとめる能力はクライアント、同僚から高く評価されている。

バーンズ&ソーンバーク入所以前には、生化学、細菌学、分子生物学の分野で約20年間に及ぶ研究経験を持つ。レセプター チロシン キナーゼ (RTK) とシグナリングを専門としていたヴァンダービルト大学の生化学部門では、博士号取得後研究員を務めた。その後、リサーチ・サイエンティストとして、分子のクローニングによるイノシトールリン酸経路のGたんぱく質シグナリングを研究した。研究成果はScience誌 (Volume 273, 956-959ページ)、Journal of Biological Chemistry誌 (Volume 265, 12836-12845ページ)、Journal of Cell Biology誌 (Volume 103, 1033-1041ページ) に発表されている。

## Honors

Member, Sigma Xi

Member, American Association for Advancement of the Sciences

National Dean's List, Who's Who Among Students in American Colleges and Universities

*Who's Who in Science and Engineering*

レベッカ L. ボール, Ph.D.

パートナー

11 S. Meridian St.  
Indianapolis, IN 46204

P 317-231-7511

F 317-231-7433

rebecca.ball@btlaw.com

## EDUCATION

University of Houston, (J.D.), 1999

The University of Texas Medical Branch,  
(Ph.D.), 1987

Texas A&M University, (B.S.), 1979

## BAR ADMISSIONS

インディアナ

米国特許商標庁

## COURT ADMISSIONS

U.S. District Court for the Southern  
District of Indiana

## 言語

英語

## 取扱分野

コーポレート

知的財産

## 業種、業界

ライフサイエンス

農業、食品